

社協名	社会福祉法人 多良木町社会福祉協議会
-----	--------------------

住 所	熊本県球磨郡多良木町多良木 1571 番地 1
電 話	0966-42-1112
ファックス	0966-42-1113
メール	taragi-shakyo@world.ocn.ne.jp
担当部署及び担当者	事務局 池田直之 川村俊裕

テーマ番号	事業・取組み名
1	座談会開催による地域住民の意向調査

取組みのきっかけ

生活支援体制整備事業の一環として生活支援コーディネーターが地域ケア会議へ参加し、モデル地区（3 行政区）の敬老会に集まれた方を対象（90 件）として意向調査（個人版）を実施した。そのなかで生活上の困りごとを把握し、地域住民とのワークショップ等を通して『あったらいいな』と思うサービスの調査を行った。

高齢者の引きこもりはほぼないが、50～60 代に引きこもりがちの方がいるという結果になった。また、移送サービス（通院、買い物等）の希望やゴミ出しが遠いという意見が多く気づきとなった。

* 取組み開始日（ 平成 28 年 9 月 ）

具体的な取組み内容と実施体制

取組みを継続してサロン、介護予防教室等で意向調査（個人版）（54 件）を行うとともに、地域の公民館等に出むき、区長・サロンリーダー・民生委員・単位老人クラブ会長ら地域住民代表者にも生活上の困りごとがあるか意向調査（地域版）を行った。

平成 28 年度 12 行政区、平成 29 年度 6 行政区に出むきサロンへのボランティア紹介や社協の事業説明も併せて実施した。

* 平成 30 年度予算額（ 0 ）千円

座談会の様子



事業実施の効果

地域住民が集う場所となる公民館へアウトリーチを行うことで、実際に公民館内を見たりバリアフリーに対応による通いやすさを確認でき、より地域に密着した意向調査（地域版）が実施できたと思う。

今後に向けて（課題など）

全行政区への地域意向調査を目標に実施したい。人員や予算等限られているが、実際に地域に出むくことの重要性を感じたので今後も取り組みたい。

生活支援体制整備事業における協議体等での協議に役立て、地域住民本位の多様な主体での生活支援に発展させられるような取組が課題である。